

WEBアンケート調査結果

婚活に関する調査

本調査レポートは、HERSTORYREVIEW2024年7月10日発行の3点セット(冊子・動画・WEBアンケート調査レポート)のWEBアンケート調査レポートです。



**HERSTORY
REVIEW**

2024
Vol.85 **8**月号

マッチングアプリが“出会い”の主流に！
拡大を続ける婚活ビジネス市場

調查概要

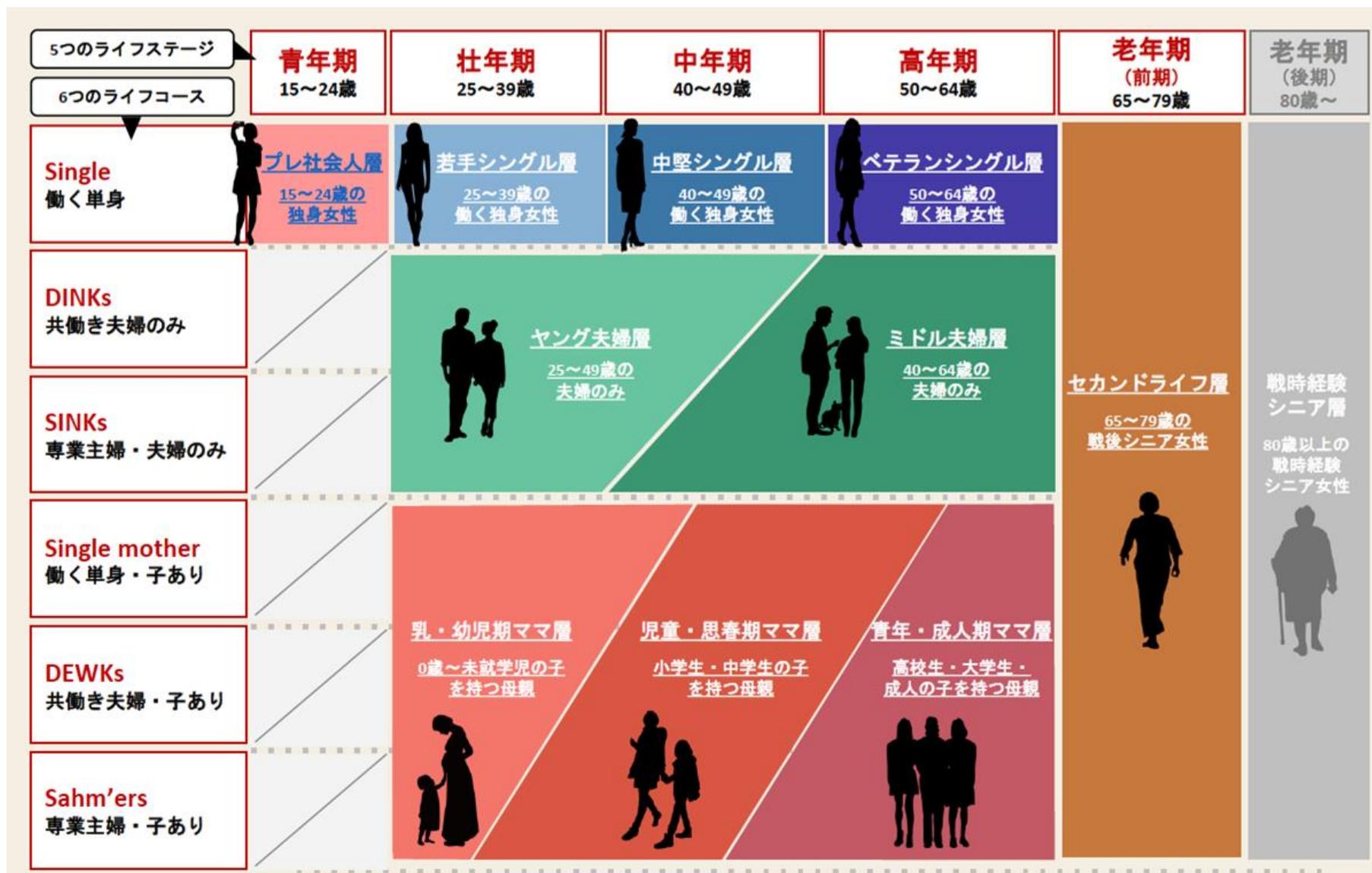
調査概要

調査背景・目的	<p><背景> 現在、少子化や未婚率の上昇が日本社会の大きな課題となっている。未婚率は上がっている一方で、マッチングアプリの利用は増加。出会いの手段として一般化してきている。しかしトラブルや課題も存在。</p> <p><目的> 本調査では、婚活の現状と課題を明らかにし、未充足な部分を探ることを目的とする。</p>
調査手法	WEBアンケート
対象者条件	<p>【性別】 女性</p> <p>【対象】 未婚／結婚して5年以内／結婚経験あり（現在はシングル）いずれか</p> <p>【年代】 10代（9人）、20代（97人）、30代（143人）、40代（86人）、50代（44人）、60代（15人）、70代（6人）</p> <p>【地域】 日本全域</p>
回収数	400サンプル
調査期間	2024年6月6日～2024年6月16日

HERSTORYが重視する 女性クラスターの 設定定義

クラスターの定義

6つのライフコースと5つのライフステージを軸にマトリクス化し、特徴的な集合体を10クラスターに分類。

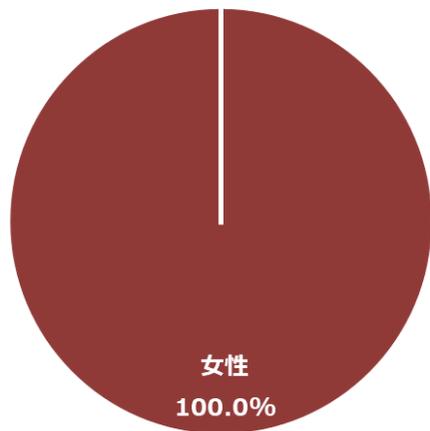


※女性ペルソナ年鑑「HERFACE」より一部流用

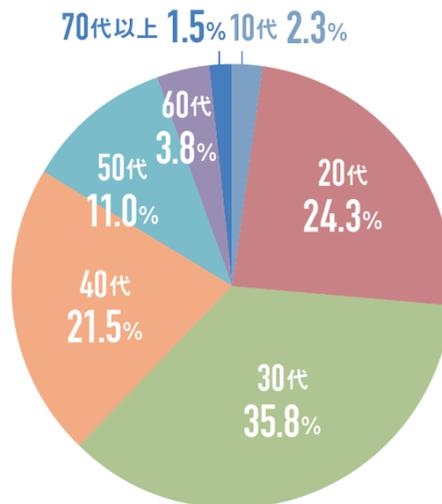
本調査 回答者属性

本調査回答者属性

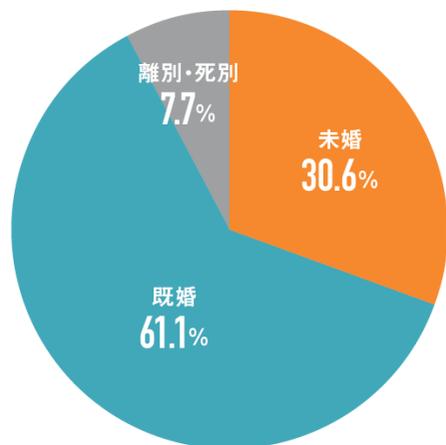
性別



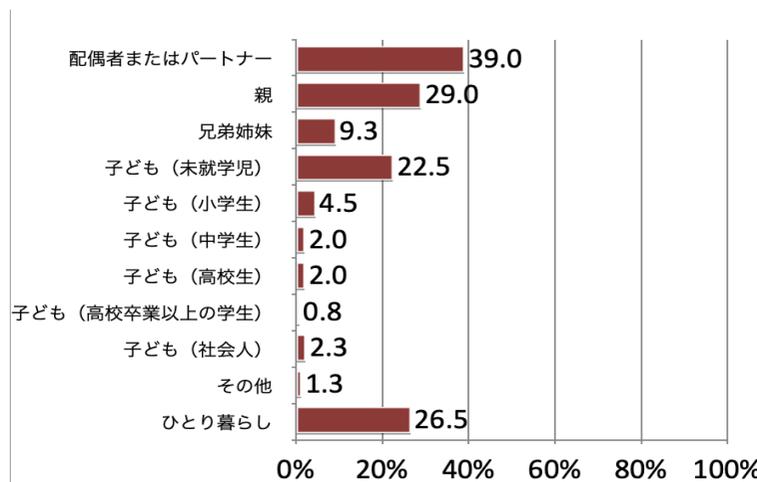
年代



婚姻状況



同居家族



調査の主な質問項目

- Q.1 結婚（再婚）の意向について教えてください。
- Q.2 「結婚（再婚）を考えている相手」または「恋人」や「いいな、と思う異性」はいますか？
- Q.3 「結婚（再婚）を考えている相手」または「恋人」や「いいな、と思う異性」とは、どこで出会いましたか？
- Q.4 結婚相手とはどこで出会いましたか？
- Q.5 マッチング・アプリを利用中、トラブルに合わないよう注意したことはありましたか。当てはまるものを全て教えて下さい。
- Q.6 マッチング・アプリを利用中、安全に自分に合う相手を探すために、アプリの機能では不十分だったため、自分自身で工夫したことや、行った対策について教えてください
- Q.7 結婚（再婚）を意識し始めたきっかけは何でしたか？
- Q.8 結婚や相手探しに積極的でない理由について教えてください。
- Q.9 結婚（再婚）を意識し始めてから、「婚活ブルー」※はありましたか？
- Q.10 どのような婚活ブルーの状態がありましたか？（フリーアンサー）
- Q.11 婚活ブルーを解決した方法などがありましたら教えて下さい。（フリーアンサー）
- Q.12 結婚（再婚）を意識し始めてから、自分磨きをしていること／したことはありますか？
- Q.13 サービス名と、役に立った・気に入った内容を具体的に教えてください。

キーワード

結婚を考えるきっかけは、不安感、寂しさ、子ども

結婚への意識と

出会いの現状

[HERSTORYREVIEW掲載]調査分析・解説

[ターゲットや年代ごとの詳細な内容のローデータはこちら](#)

アイコン・用語について



シングル

一度も結婚経験がない未婚女性



セカンド・シングル

結婚経験があり現在はシングルの女性



結婚している

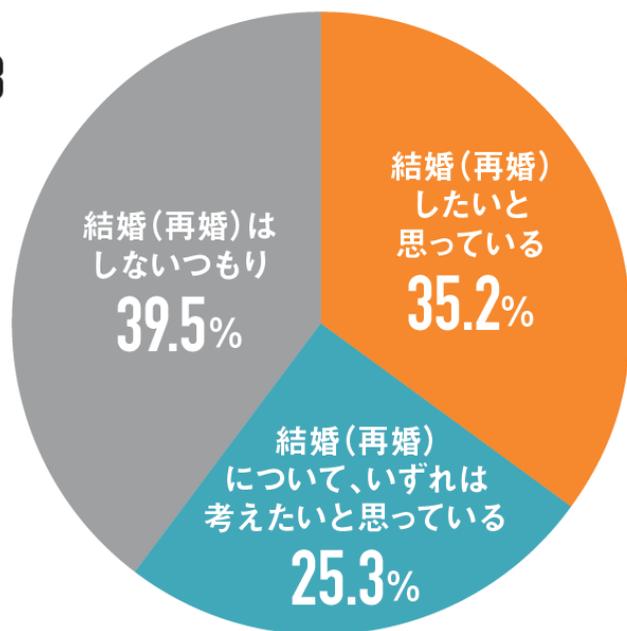


Q.1 結婚（再婚）の意向について教えてください。

調査から見えてくる結果・課題

- セカンド・シングルは再婚の意向については消極的傾向。積極的にしたいと思っているのはおよそ2割。未婚でも全体のおよそ3割は結婚について消極的で、「結婚しないつもり」と回答。20代の時点ですでに2割がしないつもりと回答し、30代でも3割がしないつもりと回答。

n=253



	シングル (n=190)	セカンド・シングル (n=63)
結婚(再婚)したいと思っている	40.0	20.6
結婚(再婚)について、いずれは考えたいと思っている	26.3	22.2
結婚(再婚)はしないつもり	33.7	57.1



- 仕事もしたいし、好きなこともしたい。結婚するだけではない。（自立志向・ライフスタイルの多様化）
- 一度結婚で嫌な思いをしているので、失敗や嫌な思いをしたくない（経験に基づく慎重さ）

施策の提案

- 消極的な層へのアプローチ：結婚やパートナーを持つことの良さを伝えるアプローチを取ることが重要。

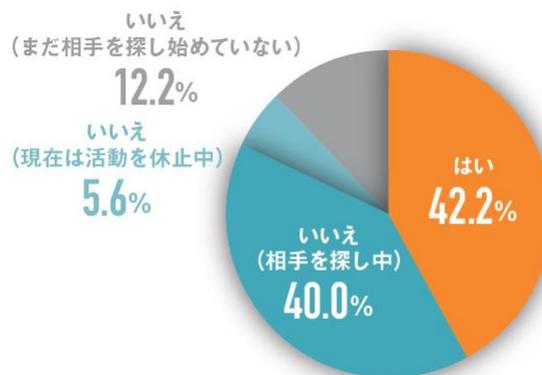
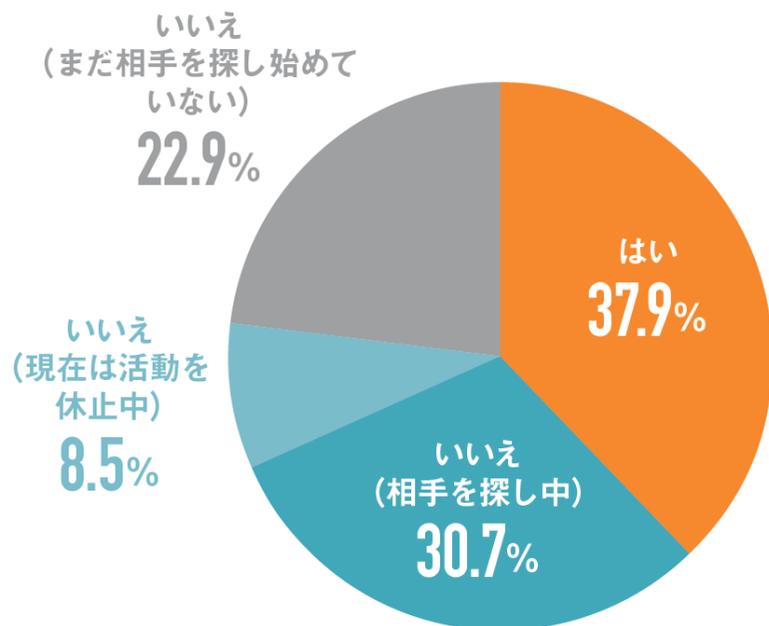


Q.2 「結婚（再婚）を考えている相手」または「恋人」や「いいな、と思う異性」はいますか？

調査から見てくる結果・課題

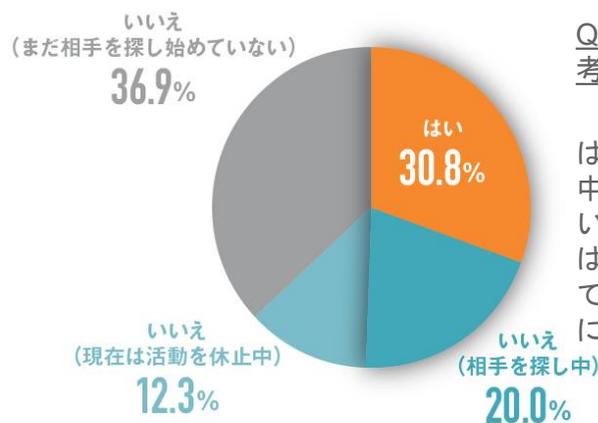
- セカンド・シングルは再婚の意向については消極的傾向。積極的にしたいと思っているのはおよそ2割。未婚でも全体のおよそ3割は結婚について消極的で、「結婚しないつもり」と回答。20代の時点ですでに2割がしないつもりと回答し、30代でも3割がしないつもりと回答。

n=153



Q1で「結婚したいと思っている」と回答

はい&相手を探し中が82.2%。相手がいるか、相手を探すために積極的に行動している。



Q1で「結婚（再婚）について、いずれは考えたいと思っている」と回答

はい&相手を探し中が50.8%。現在休止中&まだ活動を起こしていないが48.2%。いずれと思っているものの、動き出していない人が半数いる。いずれ、と思っている層と、結婚したい人の間には行動に大きな差がある。

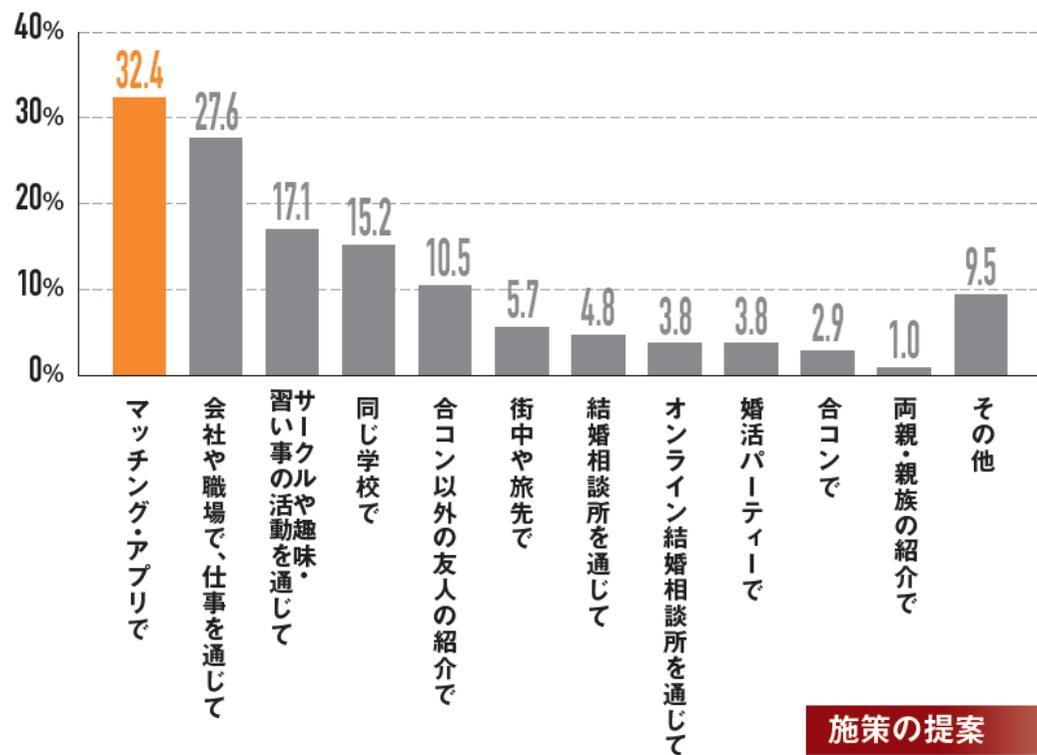


Q.3 「結婚（再婚）を考えている相手」または「恋人」や「いいな、と思う異性」とは、どこで出会いましたか？

調査から見てくる結果・課題

マッチング・アプリがトップ。デジタルプラットフォームが現代の出会いにおいて重要な役割を果たしている

n=105



マッチング・アプリ：現在の生活圏内では出会えない人と出会いたい

職場：自然な形で出会いたい

施策の提案

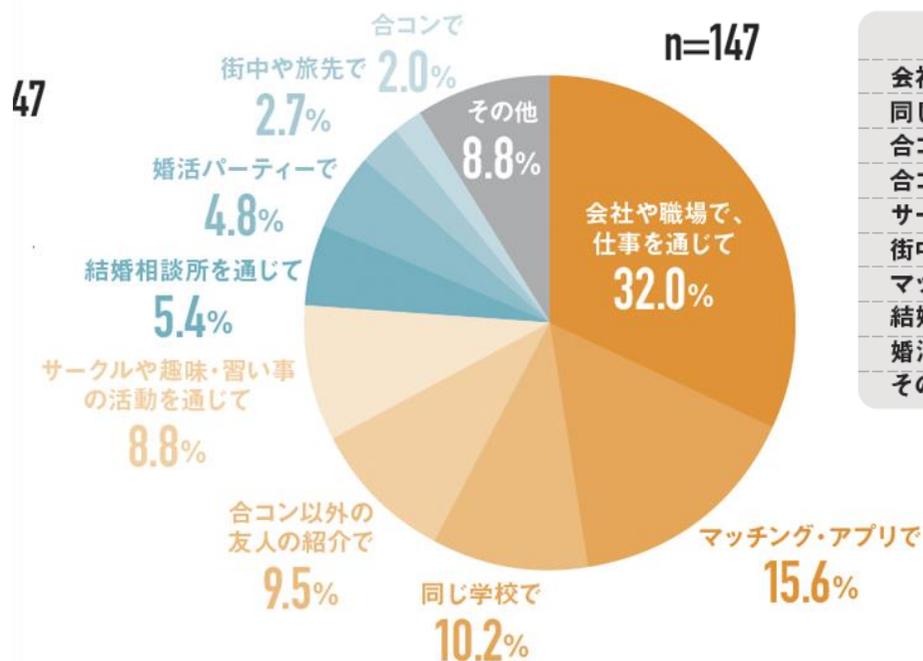
出会いの方法や場に対する個々のニーズは多様化しているため、それに応じたパーソナライズされた支援を提供することが重要。



Q.4 結婚相手とはどこで出会いましたか？

調査から見てくる結果・課題

20代：「会社や職場での出会い」が40.5%と最も多く、職場環境が重要な出会いの場であることがわかる。30代：「マッチングアプリ」での出会いが22.8%と全体に比べ高くなっており、オンラインの出会いも主流になりつつある。40代：「結婚相談所」が30.4%と最も多いものの、趣味の場やマッチングアプリの利用も多い。



年代別の結果

	20代 (n=37)	30代 (n=79)	40代 (n=23)
会社や職場で、仕事を通じて	40.5	31.6	17.4
同じ学校で	18.9	8.9	4.3
合コン以外の友人の紹介で	2.7	11.4	4.3
合コンで		3.8	
サークルや趣味・習い事の活動を通じて	8.1	7.6	17.4
街中や旅先で	5.4	1.3	4.3
マッチング・アプリで	5.4	22.8	13.0
結婚相談所を通じて		1.3	30.4
婚活パーティーで	8.1	3.8	4.3
その他	10.8	7.6	4.3



インサイト

20代：「会社や職場での出会い」が40.5%と最も多く、職場環境が重要な出会いの場であることがわかる。

30代：「マッチングアプリ」での出会いが22.8%と全体に比べ高くなっており、オンラインの出会いも主流になりつつある。40代：「結婚相談所」が30.4%と最も多いものの、趣味の場やマッチングアプリの利用も多い。

施策の提案

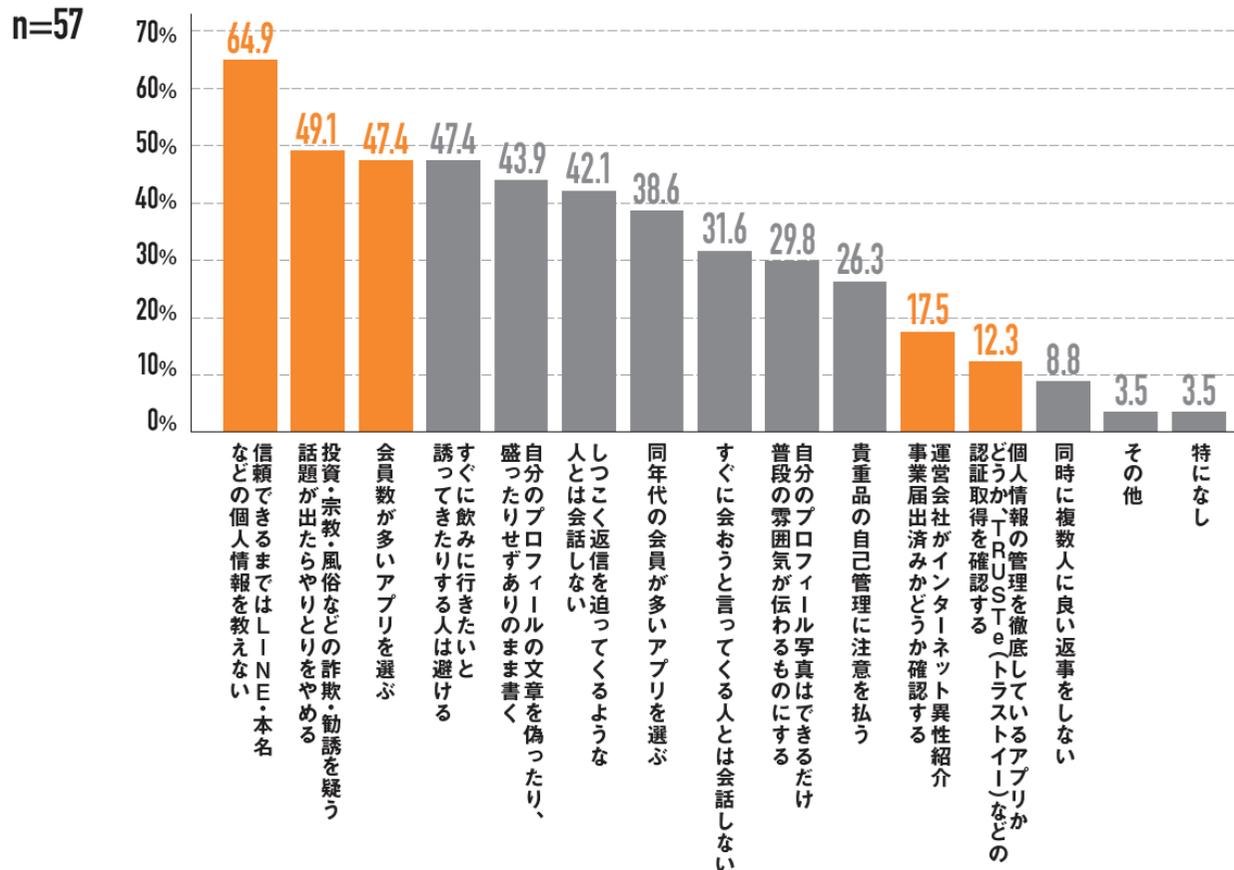
20代：職場での出会いが多いため、職場でのコミュニケーションを促進するイベントやプロジェクトを企画。例) 職場でのチームビルディング活動や社内交流イベントの実施。30代：専門性の高いマッチングアプリの利用で、共通の趣味やライフスタイルを持つ人との出会いを促進。40代：趣味やマッチングアプリの利用も高いため、同窓会や趣味のサークル活動の促進、年齢層が高い人向けのマッチングアプリ開発。



Q.5 マッチング・アプリを利用中、トラブルに合わないよう注意したことはありましたか。当てはまるものを全て教えて下さい。

調査から見えてくる結果・課題

結果から、マッチングアプリ利用者が「安全性」と「信頼性」を重視していることがわかる。ユーザーの64.9%が信頼が築かれるまで個人情報共有せず、49.1%が投資や宗教関連の詐欺に警戒している。また、47.4%は会員数の多いアプリを選び、プロフィール情報の誠実さや迅速な出会いの提案に対しても注意を払っていた。さらに、運営会社の透明性や個人情報管理に関しても関心を示しており、安全性の確保が重要視されている。



施策の提案

カフェや飲食店との連携：提携したカフェや飲食店でのデートを推奨することで安全なデート場所を提供する。これにより、安全で信頼できる環境でユーザーが初めて会うことができる。提携店舗では、会員限定の特典や割引を提供。

フィットネスジムやスポーツクラブとのコラボレーション：フィットネスジムやスポーツクラブと提携し、ユーザーが共同で参加できるスポーツイベントやフィットネスクラスを提供。これにより、健康的で安全なデートを推奨。



Q.6 マッチング・アプリを利用中、安全に自分に合う相手を探すために、アプリの機能では不十分だったため、自分自身で工夫したことや、行った対策について教えてください。(FA)

調査から見てくる結果・課題

20代：「会社や職場での出会い」が40.5%と最も多く、職場環境が重要な出会いの場であることがわかる。30代：「マッチングアプリ」での出会いが22.8%と全体に比べ高くなっており、オンラインの出会いも主流になりつつある。40代：「結婚相談所」が30.4%と最も多いものの、趣味の場やマッチングアプリの利用も多い。

写真は加工しない。
(40代 児童・思春期ママ)

将来、子どもがいたらに関する質問
(家事育児をするか・否か・どちらでもない など)の選択肢が少なく感じたのでメッセージのやり取りの中で自分から質問したりした。
(30代 乳・幼児期ママ)

プロフィールの自由記載欄の書き方で、その人の性格が出ると思うので、気をつけて見ている。自分も性格が出ているのだと思う。
(40代 中堅シングル)

人目の多い所で会う。
(30代 児童・思春期ママ)

表示されている年収はレンジが広すぎてあまり参考にならなかったり、提出書類が不十分だと不明になっていたりした。なので普通の会話の内容から住んでいる場所や暮らしぶりを想像して、これくらいかなと目星をつけていた。
(30代 ヤング夫婦)

素性はいくらでも誤魔化せると思うので相手の友人数名を紹介してもらおう。
(30代 若手シングル)

安い居酒屋に誘ってくるのは私に興味が無いと思うので会うのを辞めました。
(20代 プレ社会人)

既婚か否か見極める。
(40代 児童・思春期ママ)

自分の顔を載せてない人や、逆に載せてるけど服装がちよっと派手な人などは避けてました。
(30代 乳・幼児期ママ)

プロフィールをよく見て独身証明書など書類を添付してる相手か(プロフィールが丁寧か)よく見た。選んでる価値観診断や趣味を選択してるカテゴリについてよく見てからやり取りした。年収も見た。
(30代 乳・幼児期ママ)

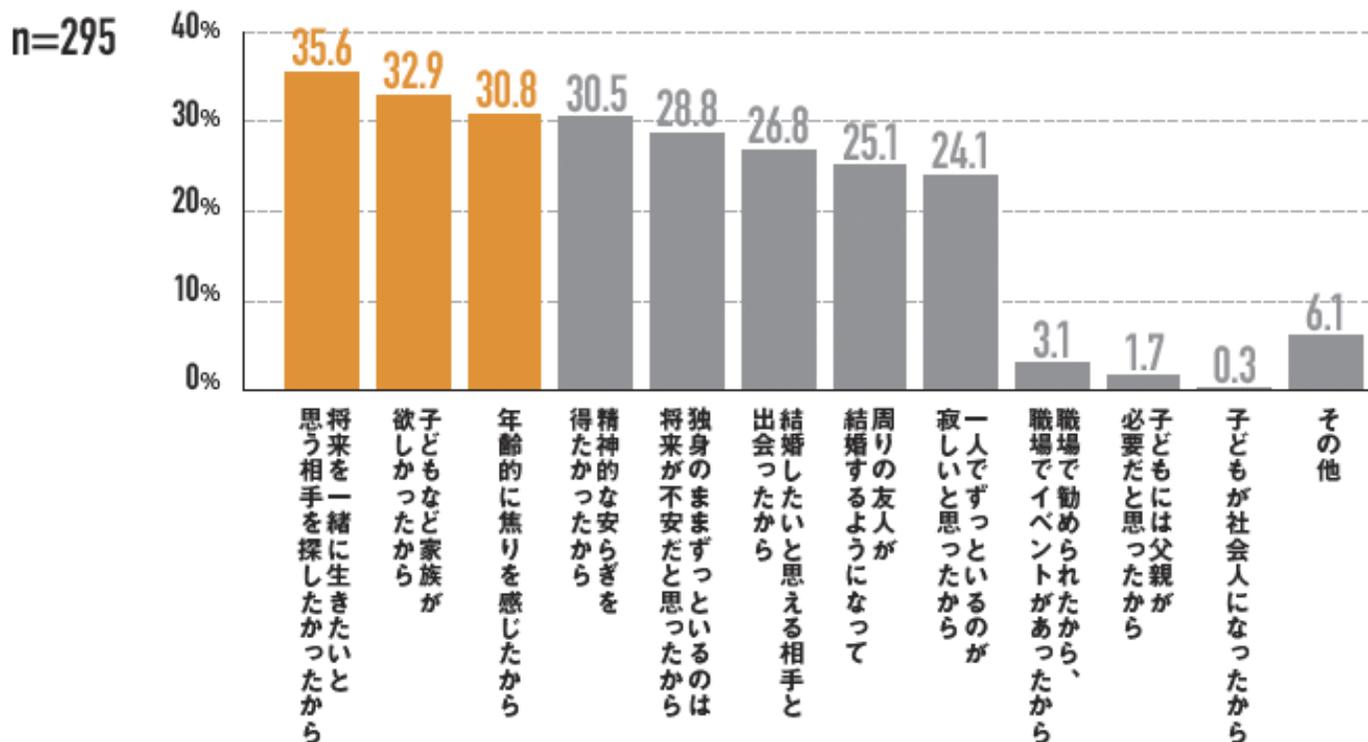
アプリ上のやり取りからSNSでのやり取りを希望する方が多く、その時点でまだ仲の深まっていない人には返信しなかった。ある程度お互いを知ってから教えた。
(30代 乳・幼児期ママ)



Q.7 結婚（再婚）を意識し始めたきっかけは何でしたか？

調査から見てくる結果・課題

20代：友人の結婚や社会的影響が大きく、結婚や家庭を持つことに対する意識が高い。31.7%が友人の結婚をきっかけに意識し始め、28.0%が子どもや家庭を望んでいる。30代：年齢的な焦りや家庭を持つことへの強い欲求が特徴。45.0%が子どもや家庭を望み、36.7%が年齢的な焦りを感じる。将来の安定を求める意識が高い。40代：将来を共に生きるパートナーの必要性や孤独感が強調される。42.4%が将来のパートナーを求め、37.3%が精神的な安らぎを得たいと感じている。感情的支援や安心感を重視。



※年代別は次ページ



Q.7 結婚（再婚）を意識し始めたきっかけは何でしたか？

調査から見てくる結果・課題

20代：友人の結婚や社会的影響が大きく、結婚や家庭を持つことに対する意識が高い。31.7%が友人の結婚をきっかけに意識し始め、28.0%が子どもや家庭を望んでいる。30代：年齢的な焦りや家庭を持つことへの強い欲求が特徴。45.0%が子どもや家庭を望み、36.7%が年齢的な焦りを感じる。将来の安定を求める意識が高い。40代：将来を共に生きるパートナーの必要性や孤独感が強調される。42.4%が将来のパートナーを求め、37.3%が精神的な安らぎを得たいと感じている。感情的支援や安心感を重視。

年代別の結果	20代 (n=82)	30代 (n=120)	40代 (n=59)
周りの友人が結婚するようになって	31.7	29.2	16.9
職場で勧められたから、職場でイベントがあったから	4.9	2.5	1.7
年齢的に焦りを感じたから	23.2	36.7	40.7
子どもなど家族が欲しかったから	28.0	45.0	27.1
将来を一緒に生きていと思う相手を探したかったから	25.6	38.3	42.4
精神的な安らぎを得たかったから	22.0	34.2	37.3
一人でずっといるのが寂しいと思ったから	22.0	23.3	25.4
独身のままずっといるのは将来が不安だと思ったから	17.1	35.8	37.3
結婚したいと思える相手と出会ったから	31.7	30.0	22.0
子どもには父親が必要だと思ったから	1.2	2.5	1.7
子どもが社会人になったから	1.2	0.0	0.0
その他	7.3	3.3	6.8

施策の提案

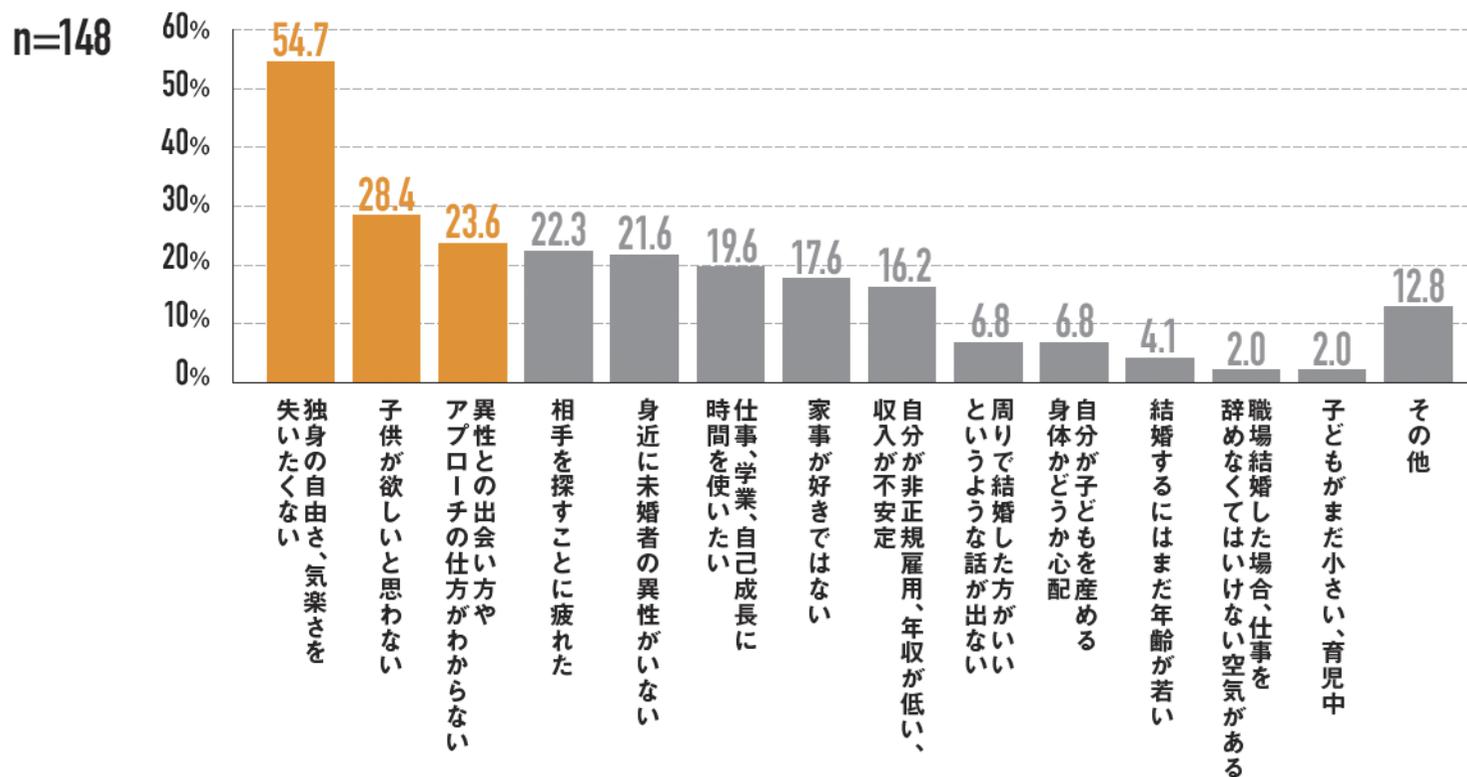
20代向け施策：婚活アプリやプラットフォームにゲーム要素を取り入れ、楽しみながら婚活を進められるようにする。成功体験や進行状況を可視化し、達成感を得られる仕組みも提供。30代向け施策：結婚や家庭の価値観を見つめ直し、心の準備を整えるワークショップを開催。専門の婚活コーチによるオンラインカウンセリングやマッチングサポートを提供。40代向け施策：共同での趣味活動やプロジェクトを通じて、自然な形での関係構築を促進。



Q.8 結婚や相手探しに積極的でない理由について教えてください。

調査から見てくる結果・課題

個人の自由やライフスタイルを維持したいと考える人が多く、結婚や子育ての負担を避けたいという意識が強いことが分かる。また、異性との出会いやコミュニケーションに対する不安も大きな要因となっている。30代：相手を探すことに疲れた、自身の年収が低い、不安定、など多くの悩みがある。また、「独身の気楽さを失いたくない」の数値が低いことから、結婚はしたいと思っているが難しい実情があると考えられる。



※年代別は次ページ



Q.8 結婚や相手探しに積極的でない理由について教えてください。

調査から見てくる結果・課題

個人の自由やライフスタイルを維持したいと考える人が多く、結婚や子育ての負担を避けたいという意識が強いことが分かる。また、異性との出会いやコミュニケーションに対する不安も大きな要因となっている。30代：相手を探すことに疲れた、自身の年収が低い、不安定、など多くの悩みがある。また、「独身の気楽さを失いたくない」の数値が低いことから、結婚はしたいと思っているが難しい実情があると考えられる。

年代別の結果	20代 (n=26)	30代 (n=35)	40代 (n=39)
結婚するにはまだ年齢が若い	11.5	0.0	0.0
相手を探すことに疲れた	15.4	31.4	25.6
異性との出会い方やアプローチの仕方がわからない	34.6	28.6	20.5
仕事、学業、自己成長に時間を使いたい	26.9	17.1	20.5
独身の自由さ、気楽さを失いたくない	61.5	37.1	56.4
職場結婚した場合、仕事を辞めなくてはいけない空気がある	7.7	0.0	2.6
周りで結婚した方がいいというような話が出ない	7.7	14.3	5.1
自分が非正規雇用、年収が低い、収入が不安定	23.1	34.3	7.7
身近に未婚者の異性がない	15.4	31.4	23.1
家事が好きではない	7.7	22.9	20.5
自分が子どもを産める身体かどうか心配	7.7	14.3	5.1
子供が欲しいと思わない	50.0	45.7	23.1
子どもがまだ小さい、育児中	3.8	0.0	5.1
その他	3.8	11.4	10.3

施策の提案

30代をメインターゲットにした企画

1) 趣味を共有するイベント：料理教室、スポーツなど

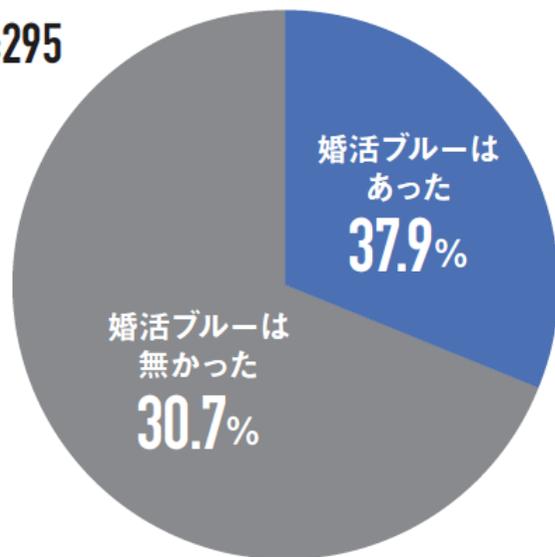
2) テーマを設定したパーティ：アウトドア、バーベキュー、季節行事（お花見、紅葉狩り、クリスマス等）など自然な雰囲気での交流できる場を提供



Q.9 結婚（再婚）を意識し始めてから、「婚活ブルー」※はありましたか？

※結婚意向がある人／あった人が回答対象（結婚意向がある独身女性＋既婚（5年以内））※ここでの「婚活ブルー」とは、「本当に結婚したいのかどうかわからなくなる」、「自信がなくなる」、「頑張ってるのに」、「活動に疲れた」など、不安、心配、不満、疲れなどの負の身心の状態をさします。

n=295



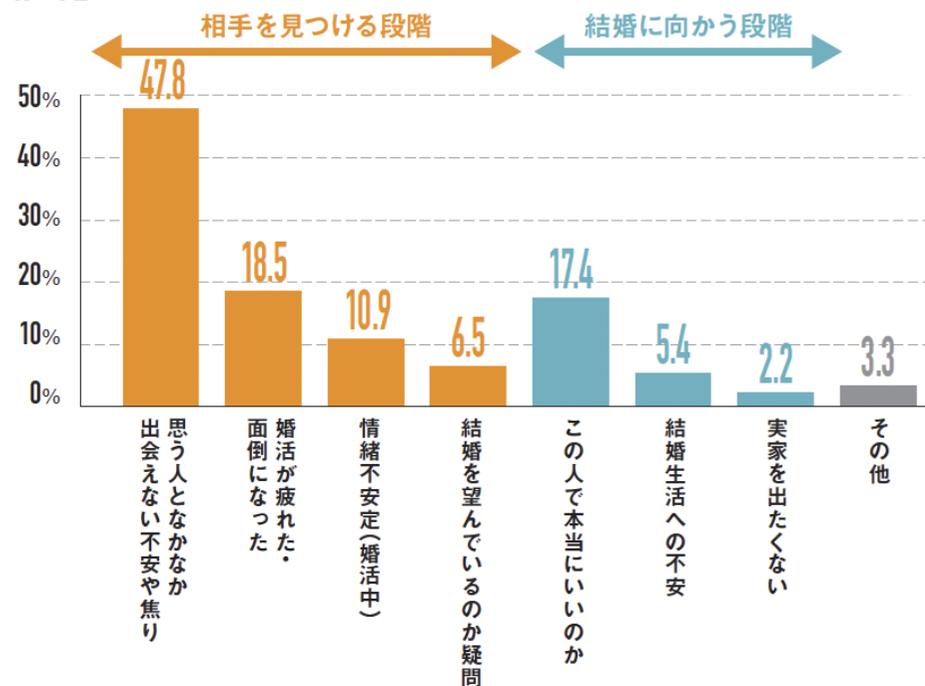
婚活ブルーの具体的な内容



Q.10 どのような婚活ブルーの状態がありましたか？（フリーアンサー）

婚活ブルーは2段階ある

n=92



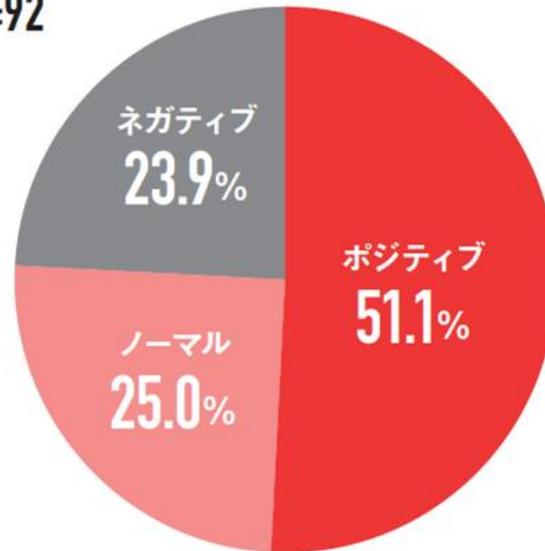
調査から見えてくる結果・課題

3割が婚活ブルーがあったと回答。また、婚活の段階ごとに異なる支援が必要ということがわかる。相手を見つける段階では出会いの場の提供やコミュニケーションスキルの向上が求められ、結婚に向かう段階では具体的な結婚生活への準備や不安解消が重要。



Q. 11 婚活ブルーを解決した方法などがありましたら教えてください。(FA)

n=92



ポジティブの
具体的な解決策

※ポジティブの具体的な解決策は
次ページ

ポジティブ → 行動を起こしたり他人に相談

ノーマル → 気持ちを前向きにする

ネガティブ → ネガティブな感情のまま

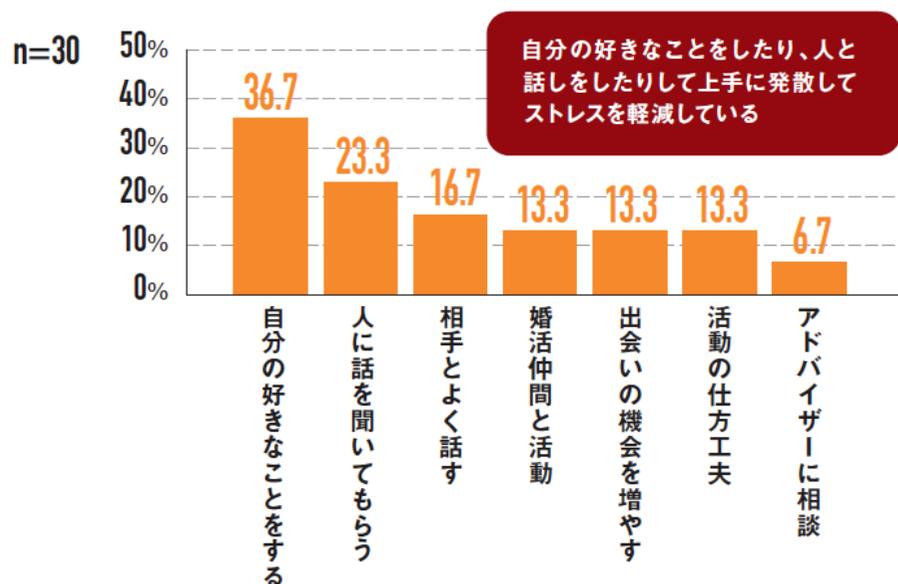


Q.11 婚活ブルーを解決した方法などがありましたら教えてください。(FA)

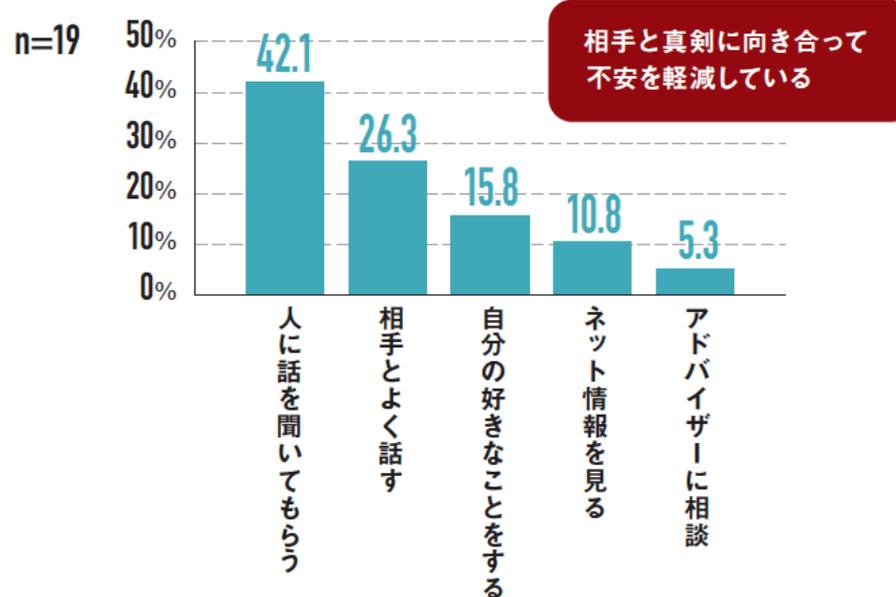
調査から見てくる結果・課題

婚活ブルーを経験した人の51.1%がポジティブな具体的解決策を取り入れている。具体的な行動を起こしたり、他人に相談したりすることが重要であることがわかる。

相手を見つける段階のポジティブな解決策



結婚に向かう段階のポジティブな解決策



<グラフ中の略した項目の詳細>

- 自分の好きなことをする：飲食、買物、趣味、エステ、マッサージ、アロマセラピー、瞑想、絵など
- 人に話を聞いてもらう：親・家族・友人・先輩など
- 活動の仕方工夫：自分のペースにする、2軒目行かないなど



Q.12 結婚（再婚）を意識し始めてから、自分磨きをしていること／したことはありませんか？

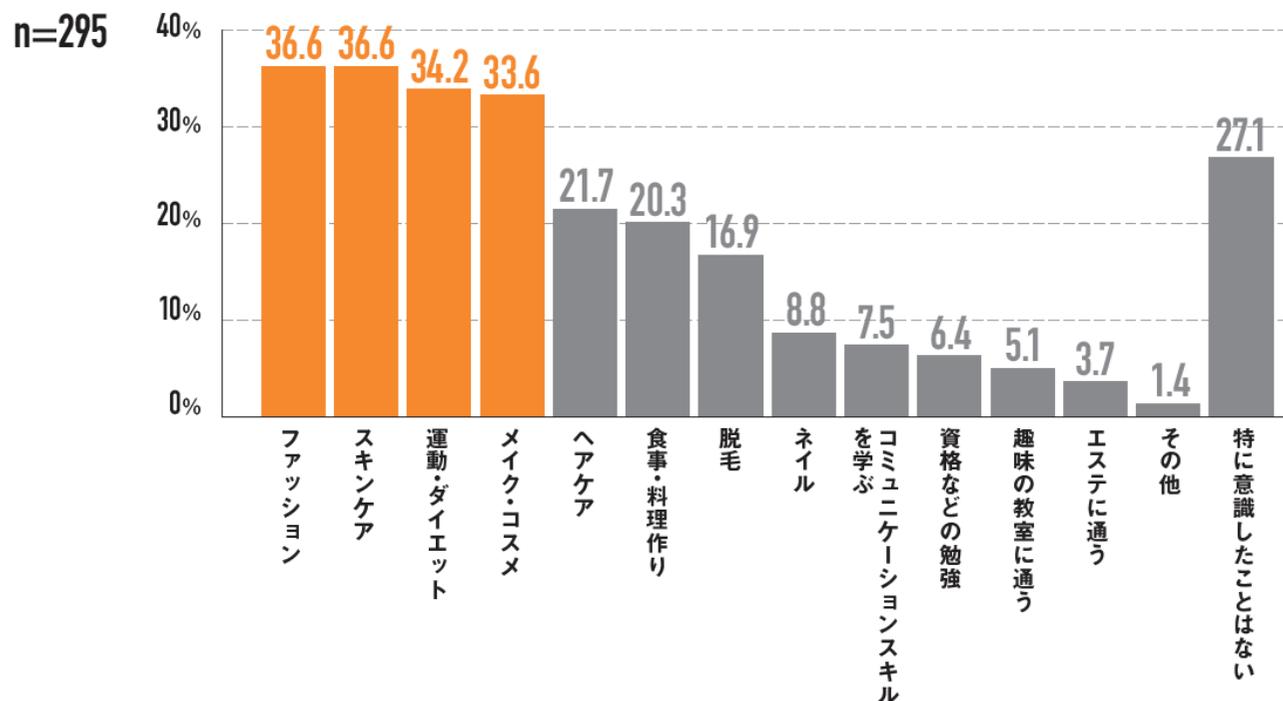
調査から見えてくる結果・課題

ファッション、スキンケア、運動・ダイエット、メイク・コスメが同程度年代別では全体と比べた時以下に関心が高かった。

20代：脱毛、ネイル

30代：メイク・コスメ

40代：スキンケア



※年代別は次ページ



Q.12 結婚（再婚）を意識し始めてから、自分磨きをしていること／したことはありませんか？

調査から見てくる結果・課題

ファッション、スキンケア、運動・ダイエット、メイク・コスメが同程度年代別では全体と比べた時以下に関心が高かった。

20代：脱毛、ネイル

30代：メイク・コスメ

40代：スキンケア

年代別の結果

	20代 (n=82)	30代 (n=120)	40代 (n=59)
ファッション	32.9	38.3	33.9
メイク・コスメ	26.8	40.0	35.6
スキンケア	35.4	35.8	45.8
運動・ダイエット	36.6	35.0	28.8
ヘアケア	20.7	21.7	22.0
脱毛	24.4	18.3	8.5
ネイル	14.6	10.0	3.4
コミュニケーションスキルを学ぶ	6.1	5.8	10.2
エステに通う	3.7	3.3	5.1
資格などの勉強	8.5	5.8	6.8
趣味の教室に通う	3.7	6.7	6.8
食事・料理作り	23.2	20.8	23.7
その他	1.2	1.7	1.7
特に意識したことはない	25.6	28.3	23.7



Q.13 サービス名と、役に立った・気に入った内容を具体的に教えてください。 (FA)

プリンセススリムというコルセット:
ウエストができて、くびれた!
(20代 ブレ社会人)

**ピアジュールウーマン ボディ
フォーム:**デリケートゾーンの臭いや
痒み、痛みを気にしなくて良くなった。
(20代 ヤング夫婦)

マリッシュ:シングルマザーや
ファザーが沢山いらっしゃる。
(30代 児童・思春期ママ)

サジー:鉄分不足は精神の不調を起こ
す。飲みやすく続けやすかった。
(40代 乳・幼児期ママ)

ベターホームのお料理教室:料理があ
まり得意ではなかった。お料理入門コ
ースというのがあり、思い切って入っ
てみた。そこまで難しくもなく、教え方も
丁寧だった。通っていれば、婚活で料理
を習っていると見えるし良かった。
(40代 ミドル夫婦)

**クリアランスメソッドというメンタル
ケア:**外側に相手を探しに行くのでは
なく、自分の内側と繋がる時間を以前
より持てるようになってきた。
(40代 中堅シングル)

脱毛サロン、ミュゼに通ってました:
年齢的にも気になっていたのと結婚
して出産すると施術が難しいだろう
と思い、結婚するまでに受けようと始
めました。時間のある時に脱毛サロ
ンやエステ等行ける所へ行った方が
いいかなと思いました。
(30代 乳・幼児期ママ)

視能訓練士免許:結婚するなら自立
してからと相手に伝えました。今まで
よりも年収を上げるために資格を
取得。
(20代 ヤング夫婦)

パーソナルカラー診断、骨格診断:
自分に似合う色やファッションを知る
ことができた。
(30代 若手シングル)

ABCクッキング:お米が炊けなかった
レベルで料理ができなかったが、授業
を通して料理の感や楽しさを学んだ。
料理のレシピや調理方法はそんなに
身に付かなかったが、美味しいレシピ
をもう一度作ってみたいと思い料理へ
の意識が高まった。
(20代 ヤング夫婦)